

プレスリリース

平成26年12月17日

報道関係社各位

一般社団法人健康ビジネス協議会

(一社)健康ビジネス協議会は機能性食品開発にとりくむ企業を応援。 企業の食品の機能性評価分析を行う企業5グループを採択

一般社団法人健康ビジネス協議会（代表理事会長 吉田康：本部所在地 新潟市）は、機能性食品開発に取り組む企業を応援するために企業が行う食品の機能性評価分析事業を助成します。このたび支援対象企業5グループを採択、事業総額1500万円の二分の一750万円を助成、広報や販売促進なども併せて支援します。

【支援事業の概要】

目的：食品産業の高付加価値化に不可欠な食品の機能性評価分析を支援し、機能性を有する食品開発を応援、県内企業の機能性食品ビジネスへの進出を推奨する。

対象：食品産業の機能性の評価分析を大学等研究機関と連携して行おうとする企業グループ。健康ビジネス協議会会員企業を一社以上含む。

支援内容：評価分析事業総額1500万円の二分の一を助成。その他広報販売促進等も支援する。

背景・詳細：個人の健康ニーズの高まりと社会の医療費膨張抑制から健康寿命の延伸・病気になる前の予防が求められる。その一環として機能性を有する食品を選んで食べることが盛んになることで新市場の拡大が期待される。国は27年3月を目処に新たな機能性表示制度を施行。地方自治体においても北海道独自の機能性表示制度「ヘルシーD0」などが始まっている。こうした制度のためには客観性のある機能性の評価分析が信頼できる方法によって成されていることが不可欠。しかしこうした評価試験のノウハウは中小企業には乏しく資金も不足することが多いので機能性評価分析を行う企業を支援する。健康ビジネス協議会は県の委託事業を活用する。

支援事業の日程：平成26年11月から平成27年3月迄

支援対象企業グループ、素材等：新潟県に縁の深い素材や地域資源。業界リーダー企業、ベンチャー企業、第三セクター企業、小規模事業者等の企業バリエーションで幅広い企業が参入可能であることを明示。

代表企業名	素材・商品／機能	連携先	代表企業所在地
㈱中越緑地土木タラ工房	タラ・メダラの芽茶／血糖値	新潟大学	長岡市
新潟バイオリサーチパーク㈱	柿葉茶／血压	JA 新津さつき	新潟市
新潟麦酒㈱	培養トリュフ／抗加齢	新潟薬科大学	新潟市
八海醸造㈱	酵母由来成分／肝機能改善	(独法) 酒類総合研究所	南魚沼市
ホリカフーズ㈱	アンチエイジングジュース／ 抗加齢	新潟巧測㈱、アンチエイジン グサイエンス㈱	魚沼市

本件についての問い合わせ先：

(一社)健康ビジネス協議会 新潟市中央区万代島5-1万代島ビル10階 025-246-4233 担当 高杉